

第 25 回日本アフェレシス学会関東甲信越地方会 プログラム (案)

I. 一般演題 1 ～ 4

座長 高 昌星 先生 (信州大学医学部 保健学科教授)

1) 抗 VGKC 複合体抗体陰性の Isaacs 症候群に対して血漿交換が有用と思われた一例

宮本 聡子¹⁾ 大久保 淳¹⁾ 小森 慈人¹⁾ 前田 卓馬¹⁾ 山本 裕子¹⁾ 瀬島 啓史¹⁾ 倉島 直樹¹⁾
岡戸 丈和²⁾

東京医科歯科大学医学部附属病院 ME センター¹⁾、同血液浄化療法部²⁾

2) ギラン・バレー症候群に対する免疫吸着療法施行中の血圧低下と心電図 QTc 間隔の関連性

王子 聡¹⁾ 古谷 真由美¹⁾ 岡田 良美²⁾ 佐々木 裕介³⁾ 金山 由紀³⁾ 小川 智也²⁾ 野村 恭一¹⁾
埼玉医科大学総合医療センター 神経内科¹⁾ 人工腎臓部²⁾ 臨床工学部³⁾

3) 血漿交換と eculizumab 併用の aHUS 2 症例の検討

中村 司¹⁾ 佐藤 英一¹⁾ 天羽 繭子¹⁾ 野村 まゆみ¹⁾ 松村 大輔¹⁾ 田所 治朗²⁾ 柏村 眞²⁾ 上田 善彦³⁾
新松戸中央総合病院 腎臓内科¹⁾ 新松戸中央総合病院 血液内科²⁾ 獨協医大越谷病院 病理³⁾

4) 膠原病合併血栓性微小血管障害 (TMA) に対する血漿交換療法の有用性の検討

根本 卓也¹⁾ 石部 祐介¹⁾ 塚原 隆伊¹⁾ 北垣内 みえ¹⁾ 村山 豪¹⁾ 天野 里沙¹⁾
草生 真規雄¹⁾ 河本 敏雄¹⁾ 今 高之¹⁾ 関谷 文男¹⁾ 杉本 郁¹⁾ 小笠原 倫大¹⁾
建部 一夫¹⁾ 山路 健¹⁾ 田村 直人¹⁾ 津田 裕士²⁾ 高崎 芳成¹⁾
順天堂大学膠原病内科¹⁾
順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター総合診療科²⁾

II. 技術講習会

座長 松金 隆夫 (医療法人財団松圓会)

1. 「腹水濾過濃縮再静注法の操作手技」

山家 敏彦 先生 (神奈川工科大学)

2. 「分離膜の選択」

鈴木 良太 先生 (旭化成メディカル㈱)

III. 一般演題 5 ～ 8

座長 中村 司 先生 (新松戸中央総合病院 副院長 内科部長)

5) 選択的血漿交換療法 (SePE) が有用であった尋常性天疱瘡の 1 症例

大久保 淳¹⁾ 宮本 聡子¹⁾ 小森 慈人¹⁾ 前田 卓馬¹⁾ 山本 裕子¹⁾ 瀬島 啓史¹⁾ 倉島 直樹¹⁾、
岡戸 丈和²⁾

東京医科歯科大学医学部附属病院 ME センター¹⁾、同血液浄化療法部²⁾

6) 単純血漿交換療法 (PE) が奏功した Evans 症候群の 1 例

北村 健太郎¹⁾ 小林 大輔¹⁾ 桜沢 貴俊¹⁾ 中村 啓章¹⁾ 中島 拓也¹⁾ 関原 宏幸¹⁾
穴山 万理子²⁾ 中村 裕紀²⁾ 牧野 靖²⁾ 田村 克彦²⁾ 長澤 正樹²⁾
JA 長野厚生連篠ノ井総合病院 臨床工学科¹⁾ 腎臓内科²⁾

7) 敗血症による重症偶発性低体温症にエンドトキシン吸着療法が有効であった一例

行田総合病院内科 佐藤貴彦

8) 衝心脚気と重篤な代謝性アシドーシス、多臓器不全を併発し救命できたアルコール依存症の一例

清水 淑子¹⁾ 五十嵐 康子¹⁾ 高橋 和志¹⁾ 山下 正弘¹⁾ 岩崎 良智¹⁾ 佐々木 圭美¹⁾ 香坂 隆夫¹⁾
鈴木 康之¹⁾ 豊城 大悟²⁾ 藤井 航²⁾ 遠藤 晃¹⁾ 小島 武¹⁾ 内田 裕也²⁾
堀之内病院¹⁾、帝京大学腎臓内科²⁾

IV. 一般演題 9 ～ 1 2

座長 上條 祐司 先生 (信州大学医学部附属病院 腎臓内科診療教授)

9) 今後目指すべき CART とは！ ～KM-CART 3300 例の経験から、より安全で効果的な CART を考える～

松崎圭祐 要町病院腹水治療センター

10) 当院における腹水濾過濃縮再静法 (CART) の現状について

小森 慈人¹⁾ 大久保 淳¹⁾ 前田 卓馬¹⁾ 板垣 紋子¹⁾ 宮本 聡子¹⁾ 瀬島 啓史¹⁾ 倉島 直樹¹⁾
岡戸 丈和²⁾
東京医科歯科大学医学部附属病院 ME センター¹⁾、同血液浄化療法部²⁾

11) 濃縮能に優れた落差式 CART (DC-CART : Drop type with adjustable Concentrator - CART) の治療効果の検討

簗和 隆¹⁾ 山田 洋輔²⁾ 小林 泰子¹⁾ 知野 崇¹⁾ 橋本 幸始²⁾ 上條 祐司²⁾
信州大学医学部附属病院 医療用電子機器管理センター¹⁾ 同 腎臓内科²⁾

12) CART における蛋白回収効率低下の原因の解析

山田 洋輔¹⁾ 小林 泰子²⁾ 知野 崇²⁾ 簗和 隆 橋本 幸始¹⁾ 上條 祐司¹⁾
信州大学医学部附属病院 腎臓内科¹⁾ 同 医療用電子機器管理センター²⁾

V. 特別講演

座長 樋口 誠 先生 (まつもと医療センター松本病院 内科部長)

「新たなアフェレシスの方向性～CART と選択的血漿交換～」

花房 規男 先生 (東京大学医学部附属病院 腎疾患総合医療学講座 准教授)